

中部運輸局観光部

令和6年3月18日
定例記者懇談会発表



<お問い合わせ先>
中部運輸局 観光部観光企画課
担当 松野、加藤
TEL : 052-952-8045

宿泊旅行統計調査
令和5年12月分<速報値>

1. 延べ宿泊者数

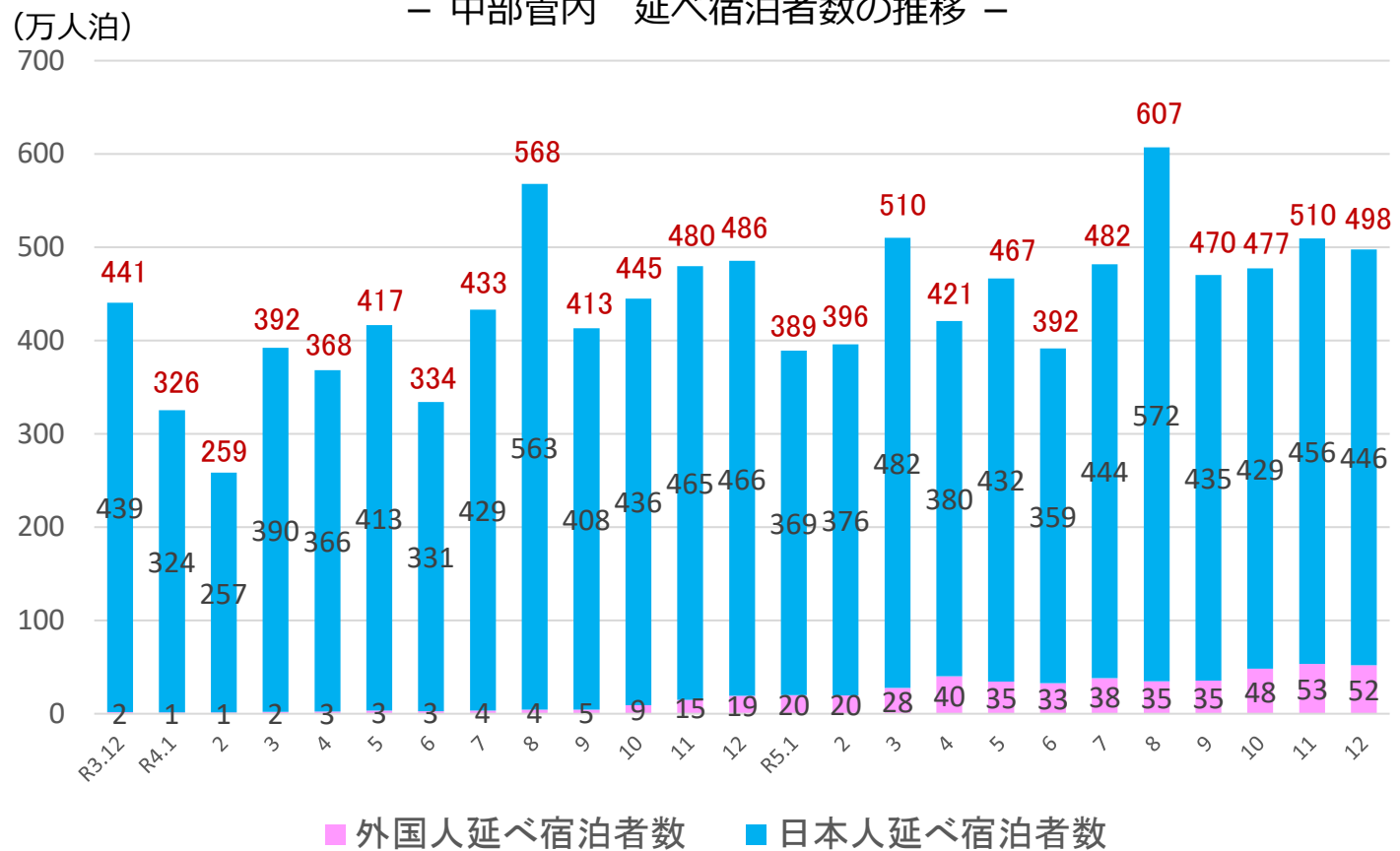
○令和5年12月の中部管内の延べ宿泊者数(全体)は、498万人泊、2019年同月比-0.2%(前年同月比+2.5%)であった。
○そのうち日本人延べ宿泊者数は、446万人泊、2019年同月比+2.1%(前年同月比-4.4%)、外国人延べ宿泊者数は、52万人泊、2019年同月比-16.3%(前年同月比+170.1%)であった。

単位:千人泊

	延べ宿泊者数(全体)			日本人延べ宿泊者数			外国人延べ宿泊者数			(参考)外国人比率	
	2019年	令和5年	2019年	2019年	令和5年	2019年	2019年	令和5年	2019年	令和4年	令和5年
	令和4年		同月比 前年同月比	令和4年		同月比 前年同月比	令和4年		同月比 前年同月比		
福 井 県	324	244	-24.7%	316	238	-24.7%	9	7	-23.6%	0.8%	2.7%
	252		-3.1%	250		-5.0%	2		243.1%		
岐 阜 県	559	593	6.1%	423	457	8.2%	137	136	-0.5%	9.1%	22.9%
	536		10.8%	487		-6.1%	49		179.3%		
静 岡 県	1,830	1,802	-1.5%	1,675	1,695	1.2%	155	107	-31.0%	2.2%	6.0%
	1,700		6.0%	1,663		1.9%	37		190.4%		
愛 知 県	1,618	1,708	5.6%	1,324	1,459	10.2%	294	249	-15.3%	5.8%	14.6%
	1,668		2.4%	1,572		-7.2%	96		158.8%		
三 重 県	655	629	-4.0%	628	607	-3.3%	27	22	-20.8%	1.3%	3.4%
	700		-10.2%	691		-12.2%	9		141.8%		
中部管内計	4,987	4,977	-0.2%	4,364	4,456	2.1%	622	521	-16.3%	4.0%	10.5%
	4,856		2.5%	4,663		-4.4%	193		170.1%		
(参考) 昇龍道9県計	7,478	7,518	0.5%	6,576	6,679	1.6%	902	839	-7.0%	4.5%	11.2%
	7,285		3.2%	6,961		-4.1%	324		158.7%		
(参考) 東海3県計	2,832	2,930	3.5%	2,374	2,523	6.3%	458	407	-11.2%	5.3%	13.9%
	2,904		0.9%	2,750		-8.2%	154		164.3%		
全 国	47,130	50,735	7.6%	37,947	38,433	1.3%	9,183	12,303	34.0%	12.5%	24.2%
	47,085		7.8%	41,208		-6.7%	5,877		109.3%		

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。
※従業者数10人未満の施設を含む。 ※端数処理の関係で合計値及び割合が異なることがある。

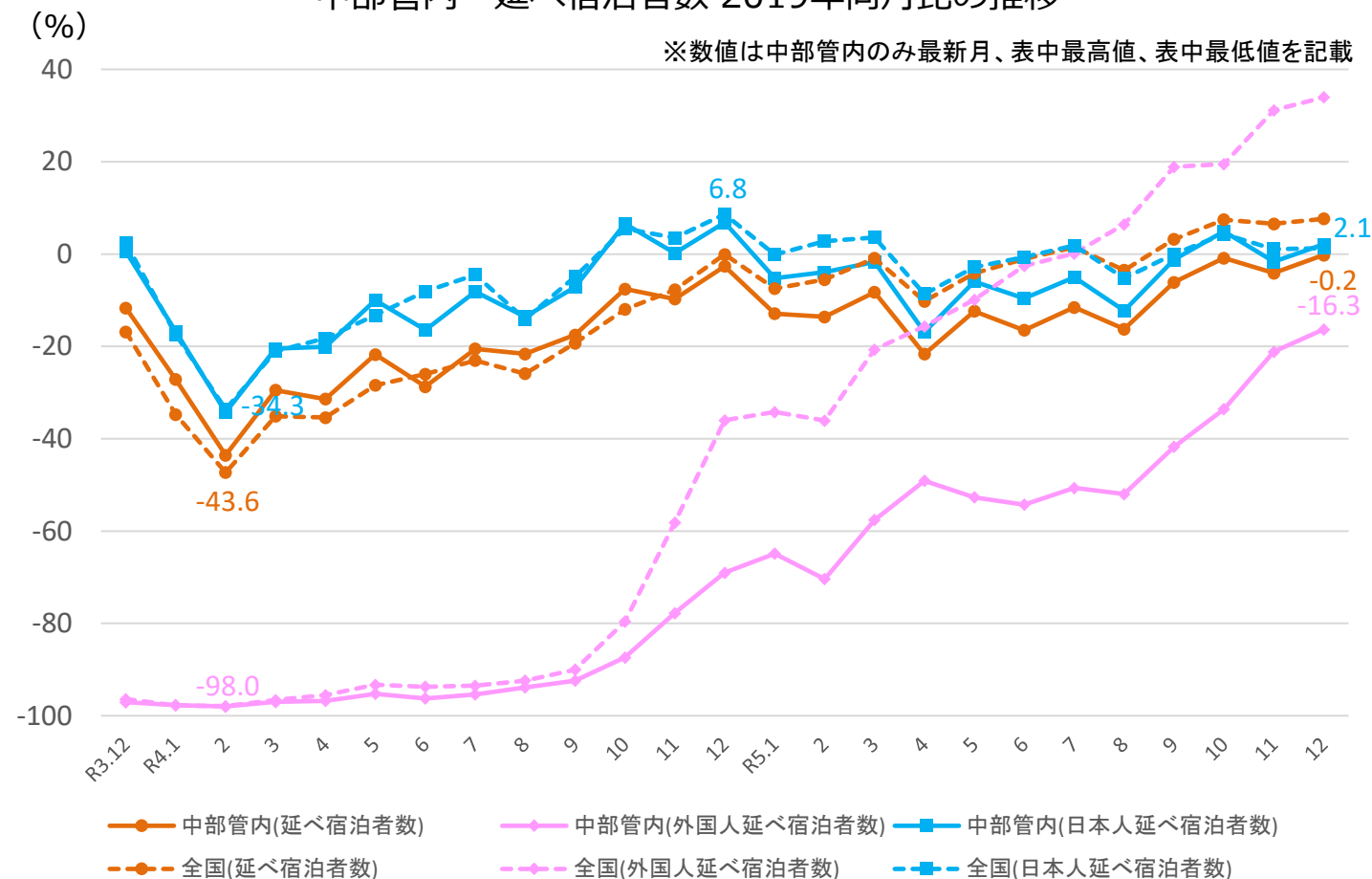
－ 中部管内 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

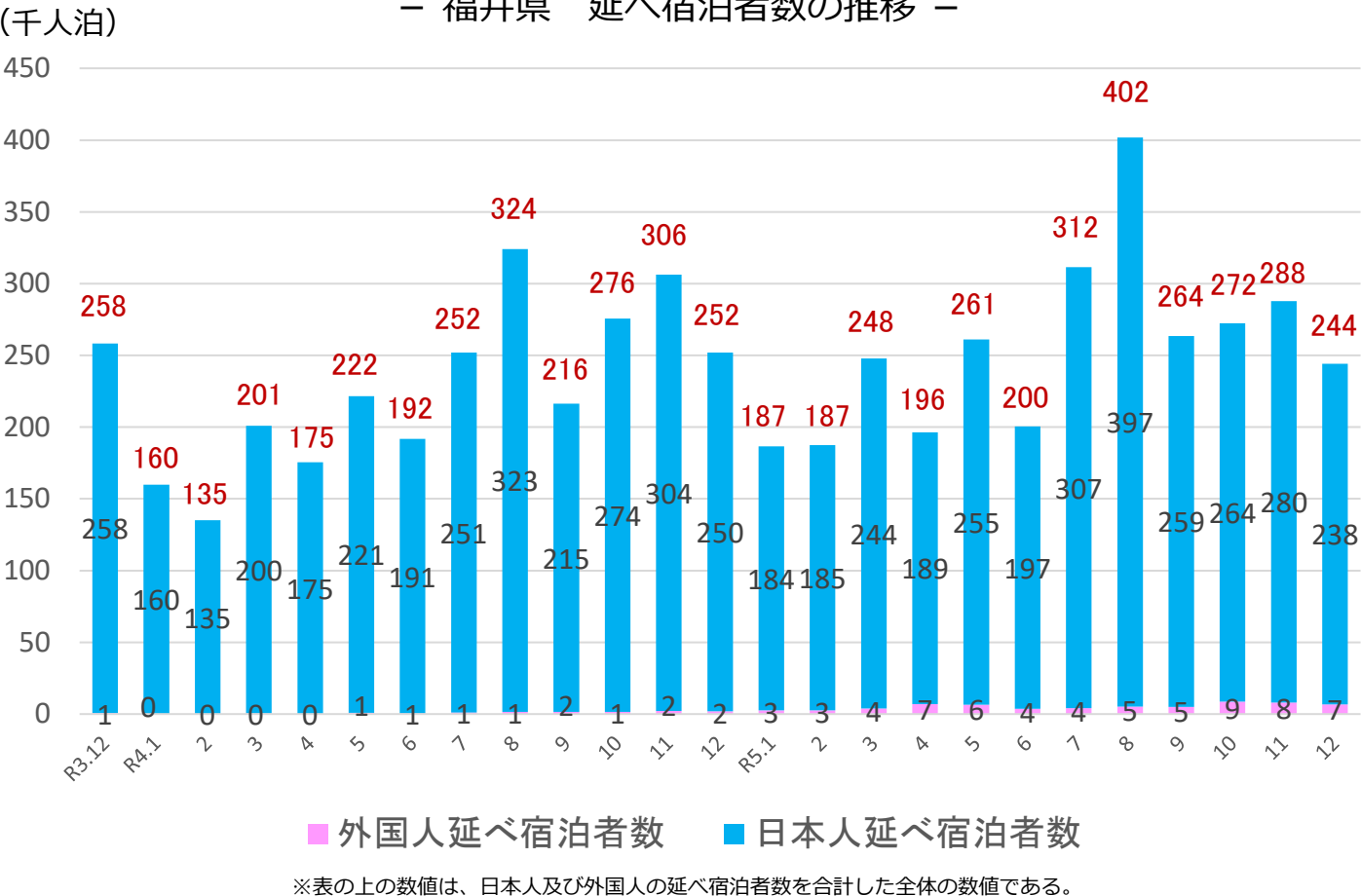
－ 中部管内 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載

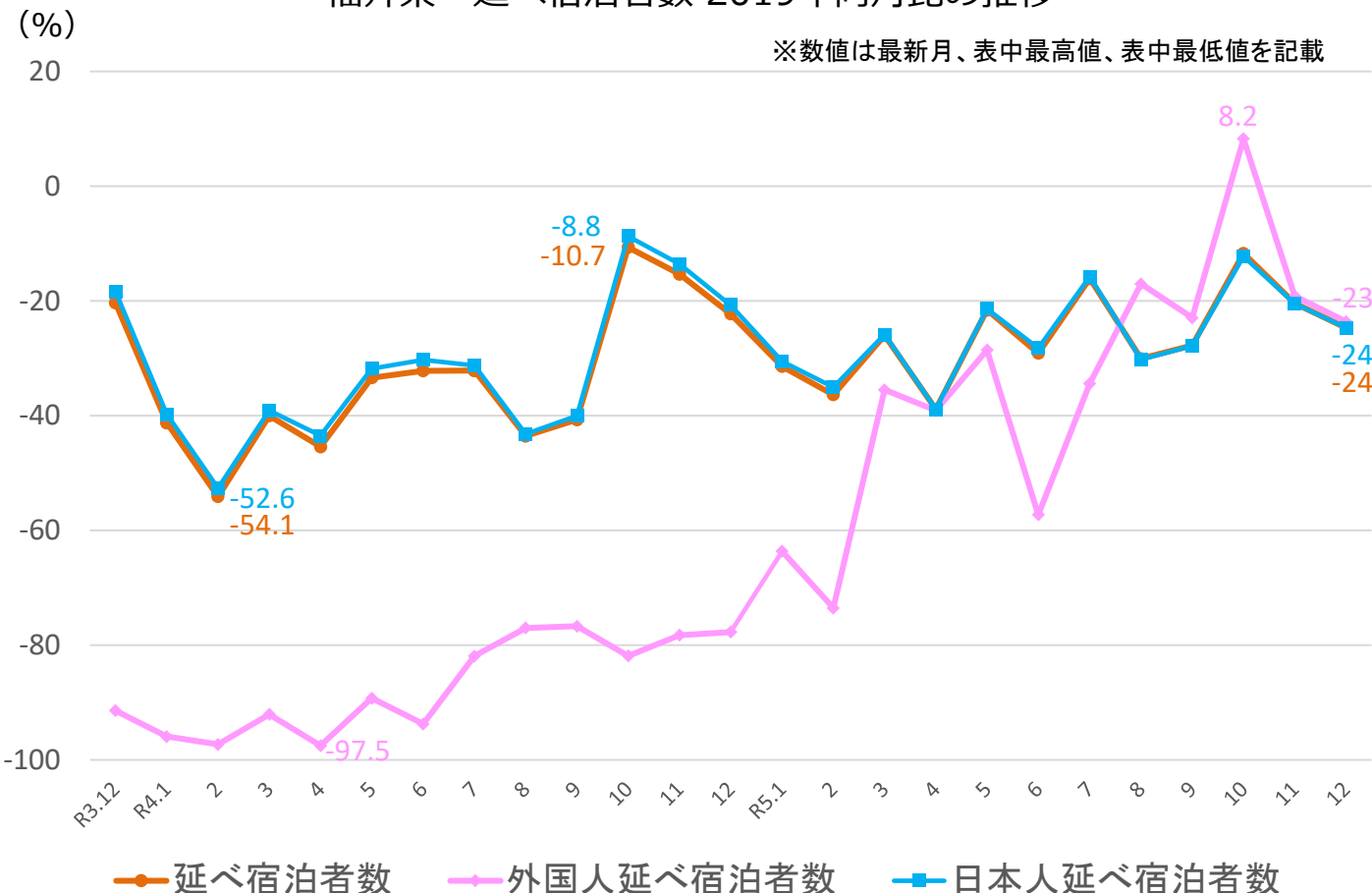


※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

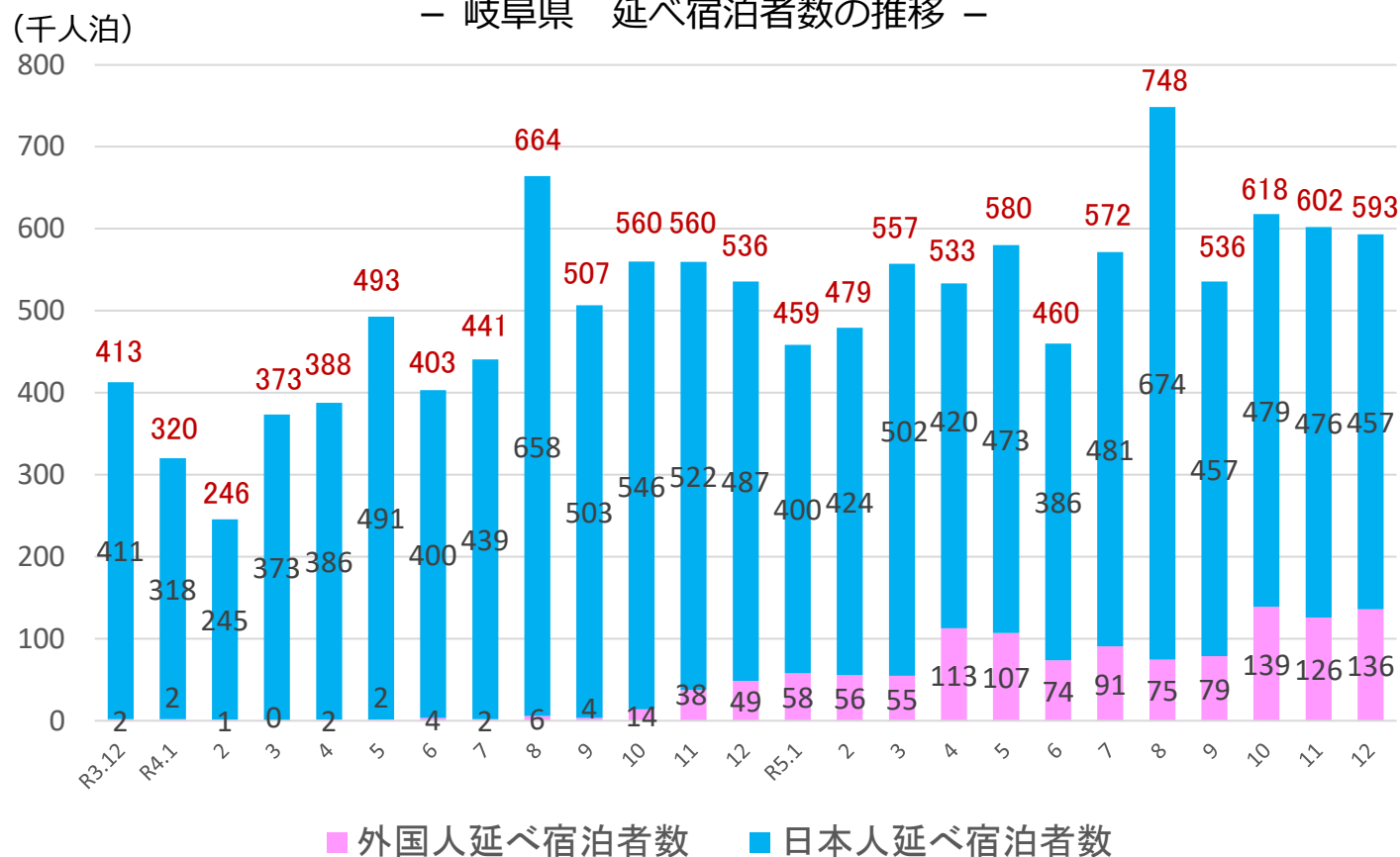
－ 福井県 延べ宿泊者数の推移 －



－ 福井県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

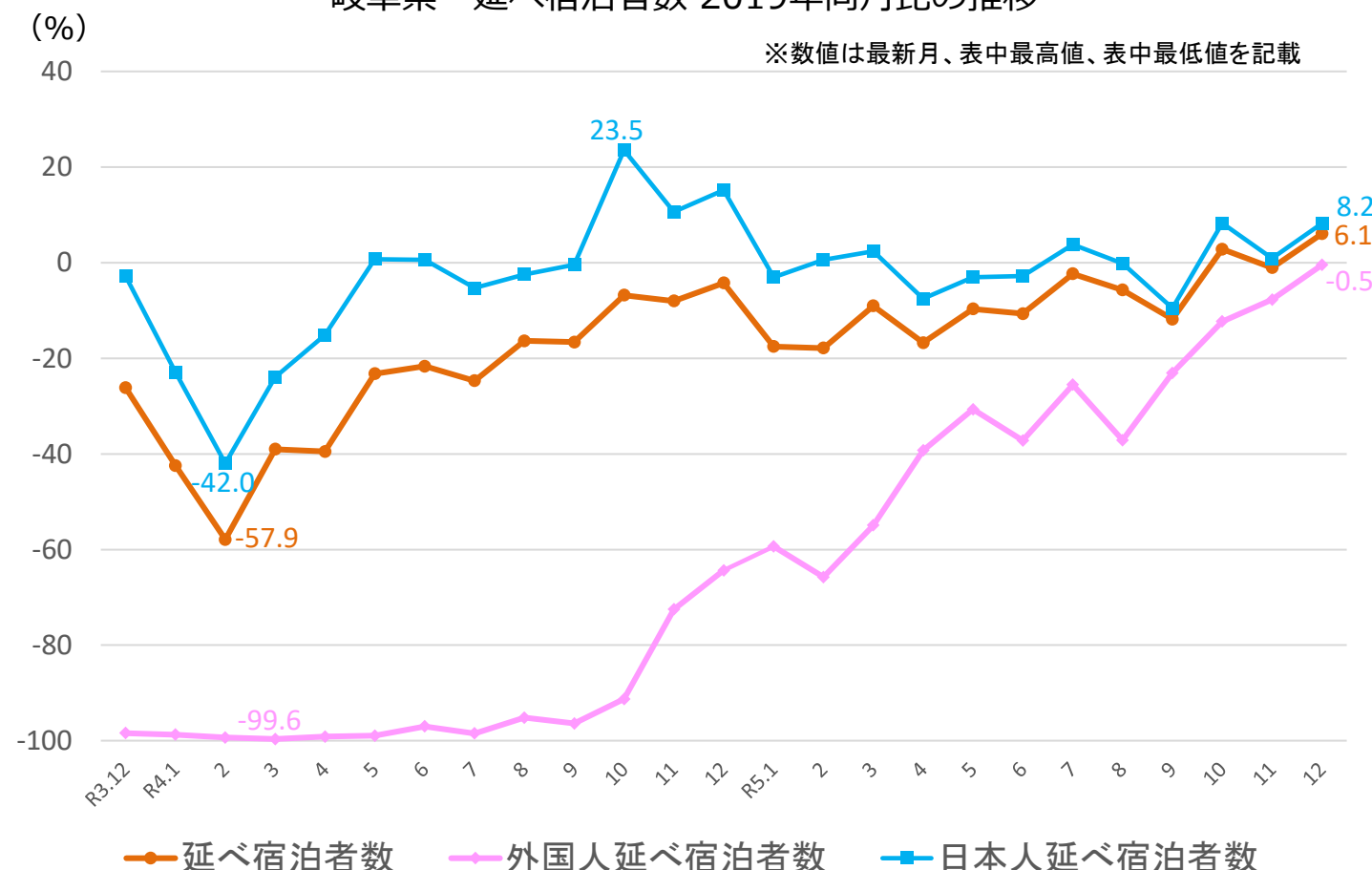


－ 岐阜県 延べ宿泊者数の推移 －

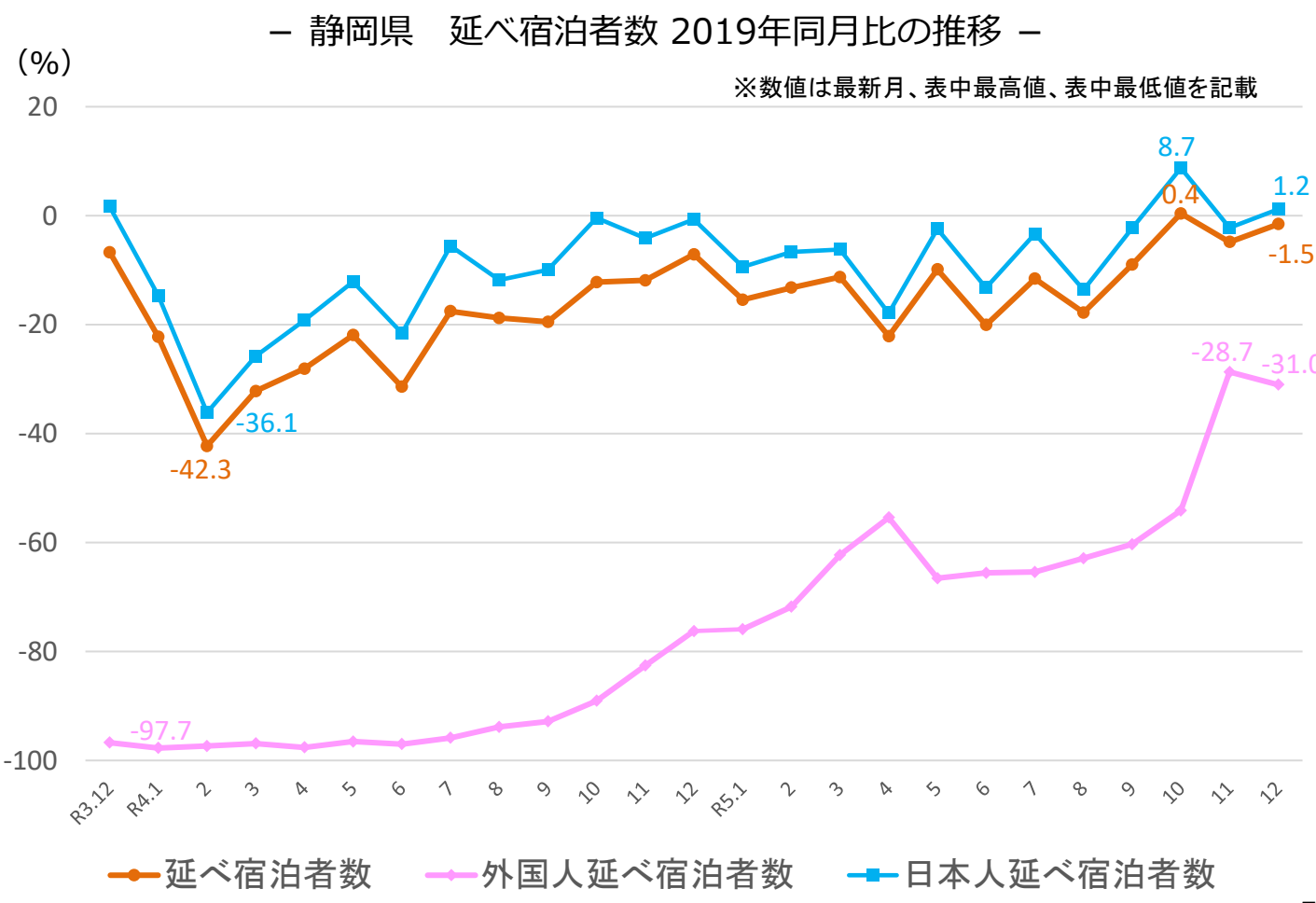
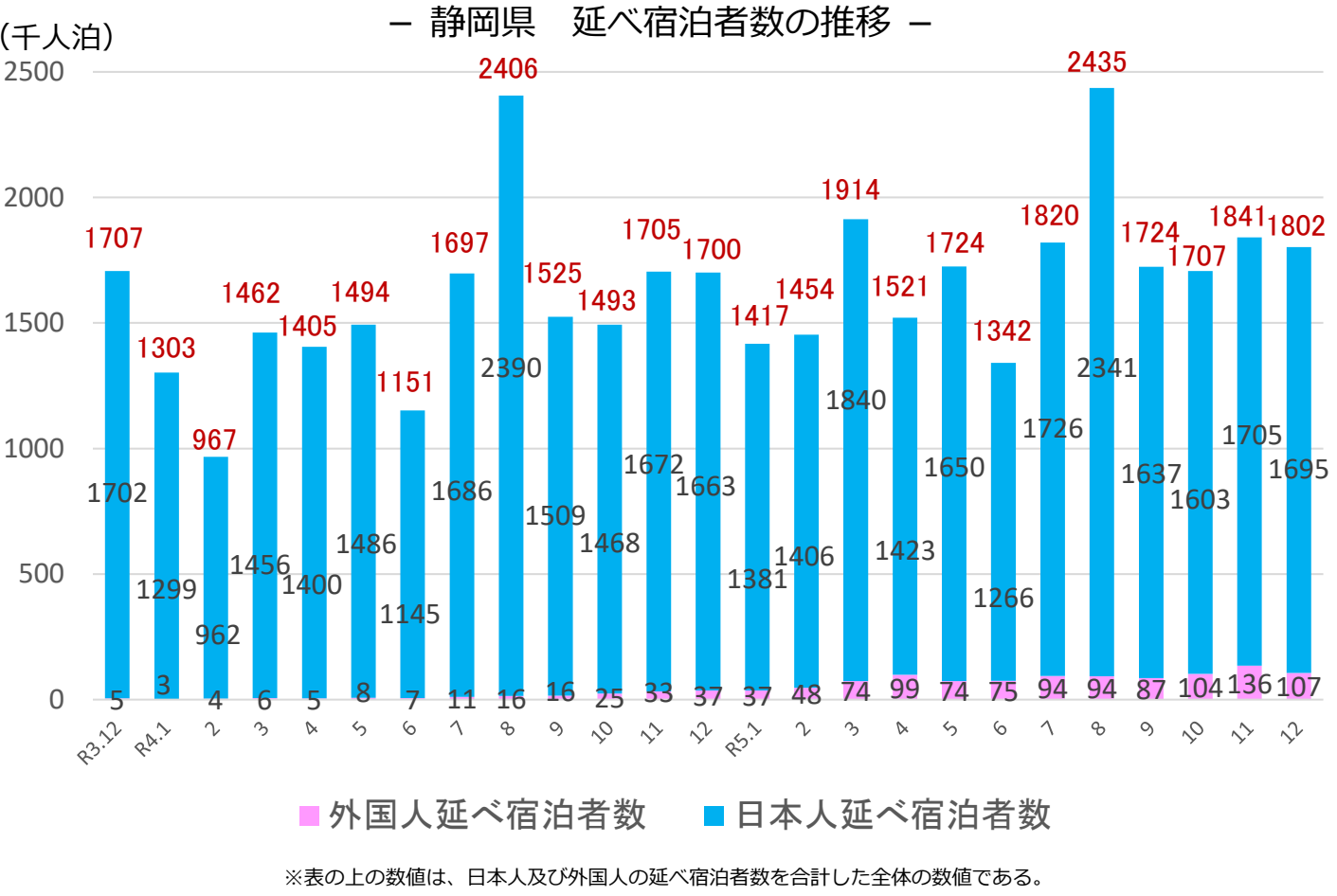


※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

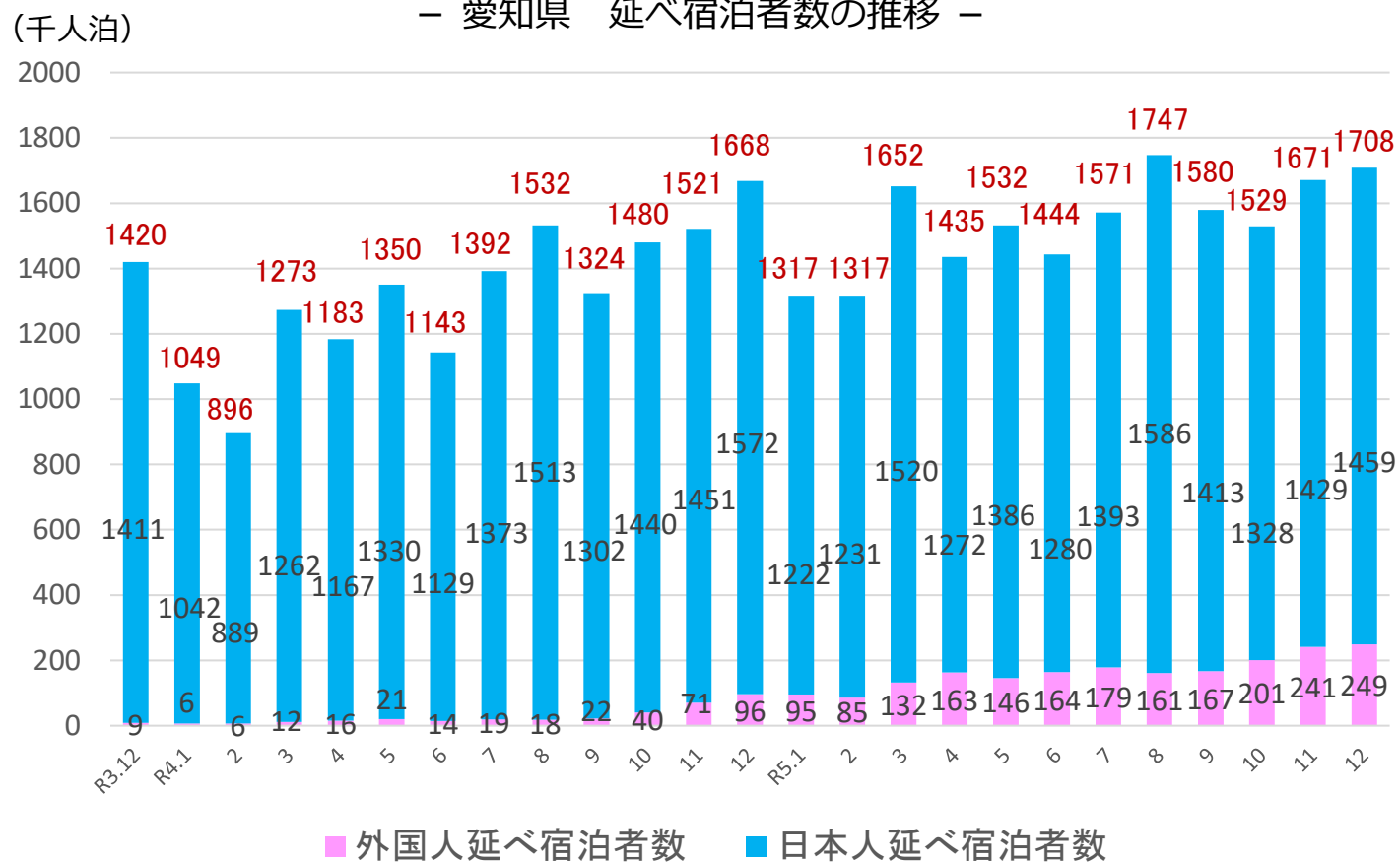
－ 岐阜県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



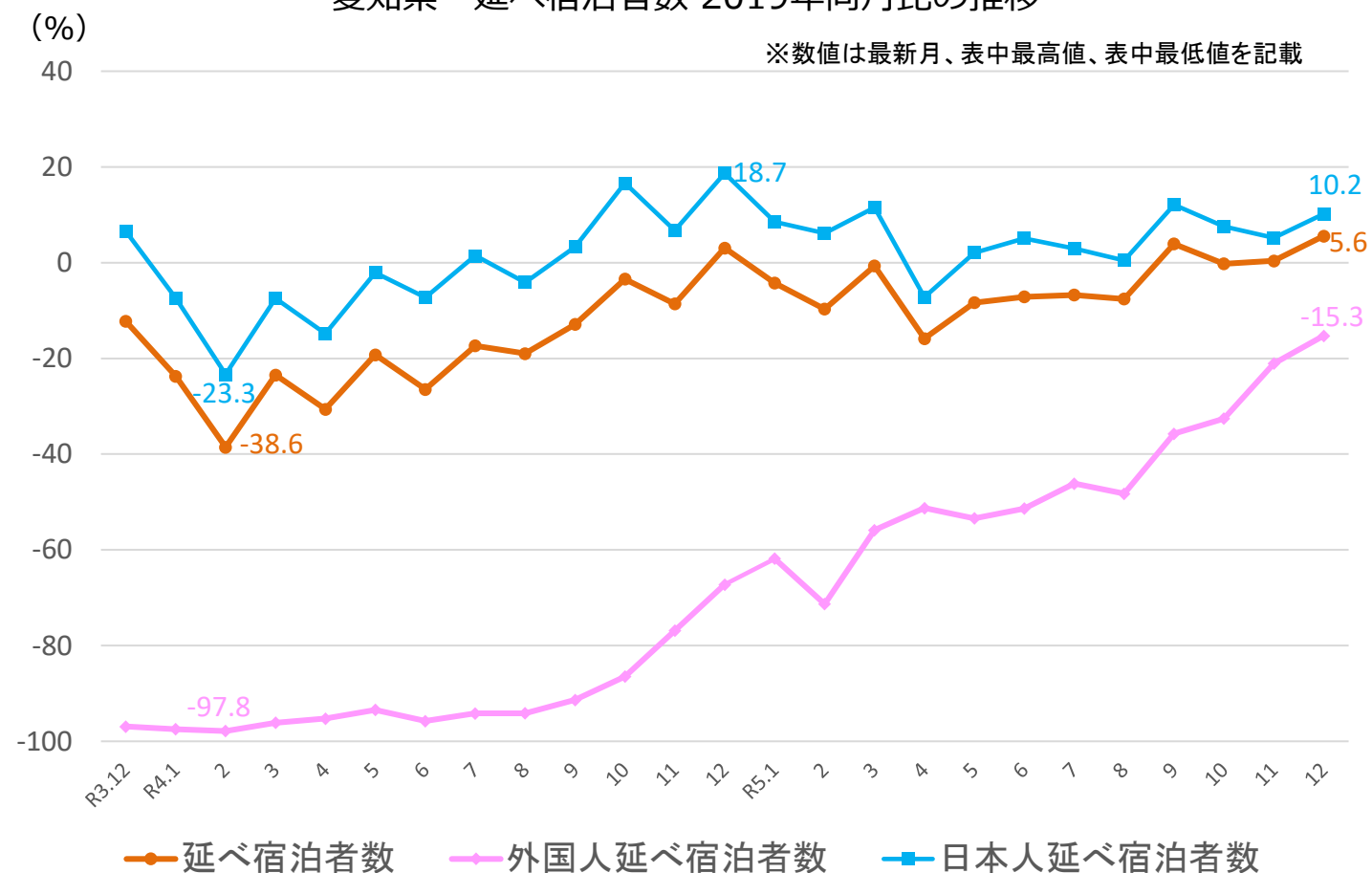
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。



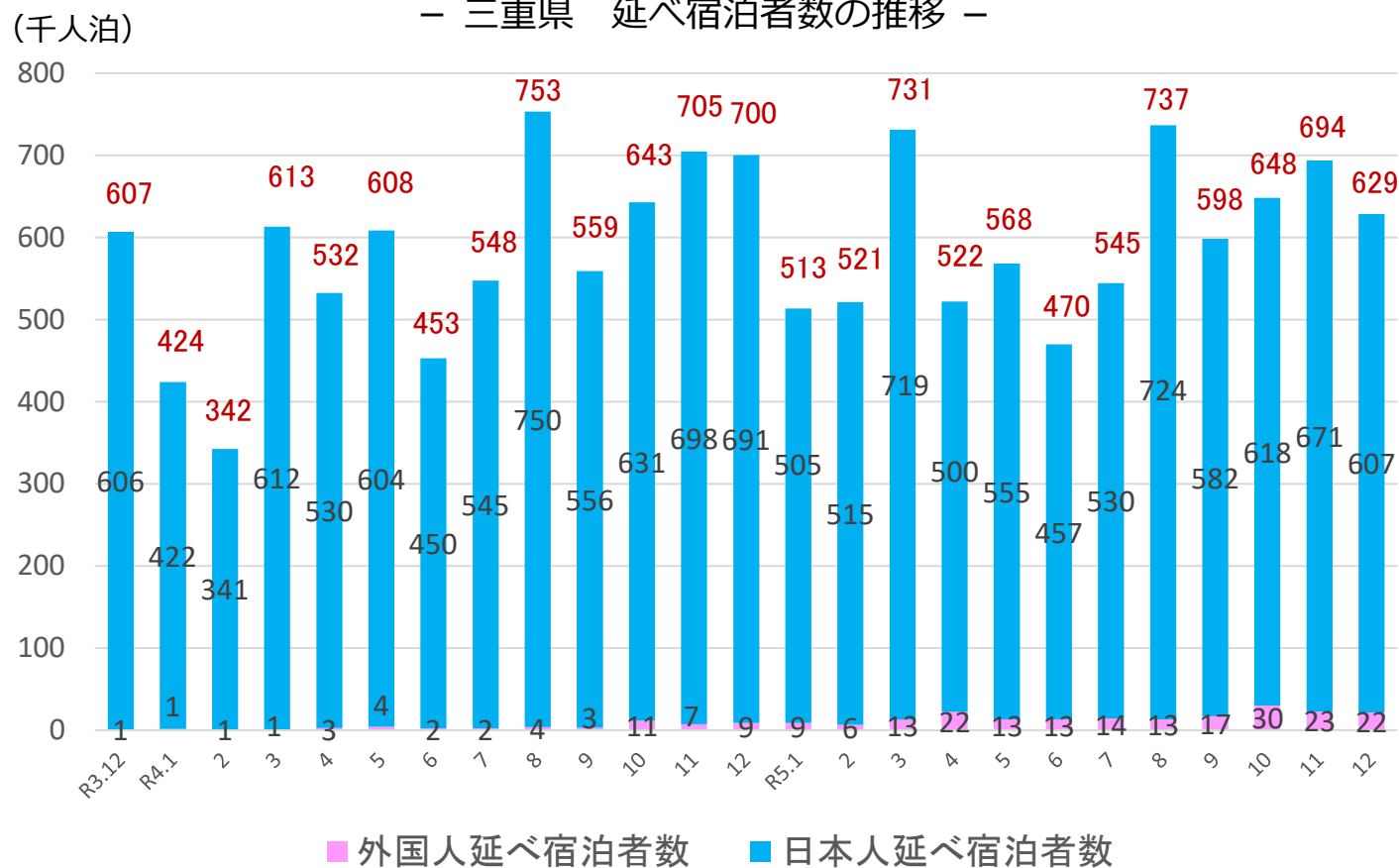
－ 愛知県 延べ宿泊者数の推移 －



－ 愛知県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

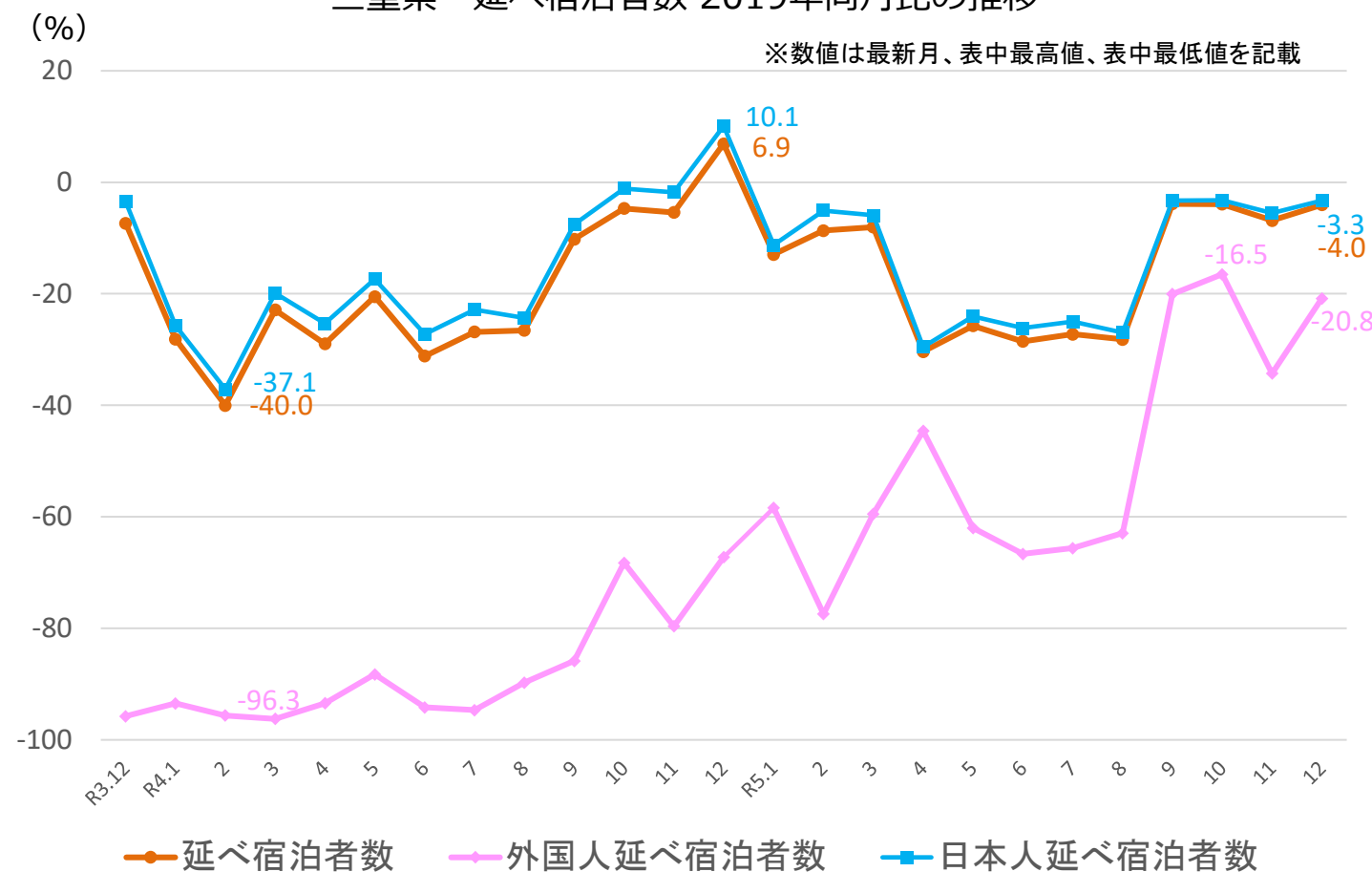


－ 三重県 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 三重県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

2. 客室稼働率

○中部管内の客室稼働率は、**全体**で**54.8%**であった。宿泊施設のタイプ別では、**旅館**で**36.0%**、**リゾートホテル**で**43.7%**、**ビジネスホテル**で**69.1%**、**シティホテル**で**66.0%**、**簡易宿所**で**21.8%**であった。

－令和5年12月 客室稼働率（第2次速報）－

	全体			旅館			リゾートホテル			ビジネスホテル			シティホテル			簡易宿所		
	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差
			前年 同月差			前年 同月差			前年 同月差			前年 同月差			前年 同月差			前年 同月差
福井県	42.7	40	-5.9 -3.0	29.2	34	-9.3 -6.1	39.3	33	-2.4 -10.2	66.9	19	-1.1 2.6	51.1	43	-2.6 2.8	11.7	37	1.5 -5.0
岐阜県	47.0	35	-6.4 1.6	31.8	30	-5.4 -2.5	36.2	35	-5.2 -4.9	68.7	16	-8.8 6.1	56.1	40	-13.5 7.4	20.8	14	-0.9 9.1
静岡県	51.4	25	-3.4 0.7	42.8	12	-1.8 -3.8	44.0	26	-4.7 -2.0	66.0	22	-2.8 -2.4	70.0	13	3.2 4.0	17.3	25	-2.5 -1.6
愛知県	65.2	4	-0.4 7.2	25.1	43	-4.7 -8.7	48.3	18	-2.4 -3.7	73.0	7	0.8 4.1	67.5	17	-4.8 22.6	34.7	5	-1.8 6.6
三重県	51.8	24	-1.1 -6.9	38.7	17	0.5 -5.7	46.2	21	1.7 -6.9	64.7	29	-6.6 -7.8	68.5	16	-4.0 9.4	24.5	12	18.7 -3.7
中部管内	54.8	-	-2.6 1.4	36.0	-	-3.3 -4.6	43.7	-	-3.0 -3.6	69.1	-	-2.1 0.7	66.0	-	-4.3 16.3	21.8	-	0.1 0.8
全国	57.5	-	-1.2 2.6	35.0	-	0.0 -2.0	50.7	-	-1.9 -0.9	69.7	-	-1.9 4.7	71.3	-	-4.7 3.0	22.8	-	-7.6 -0.2

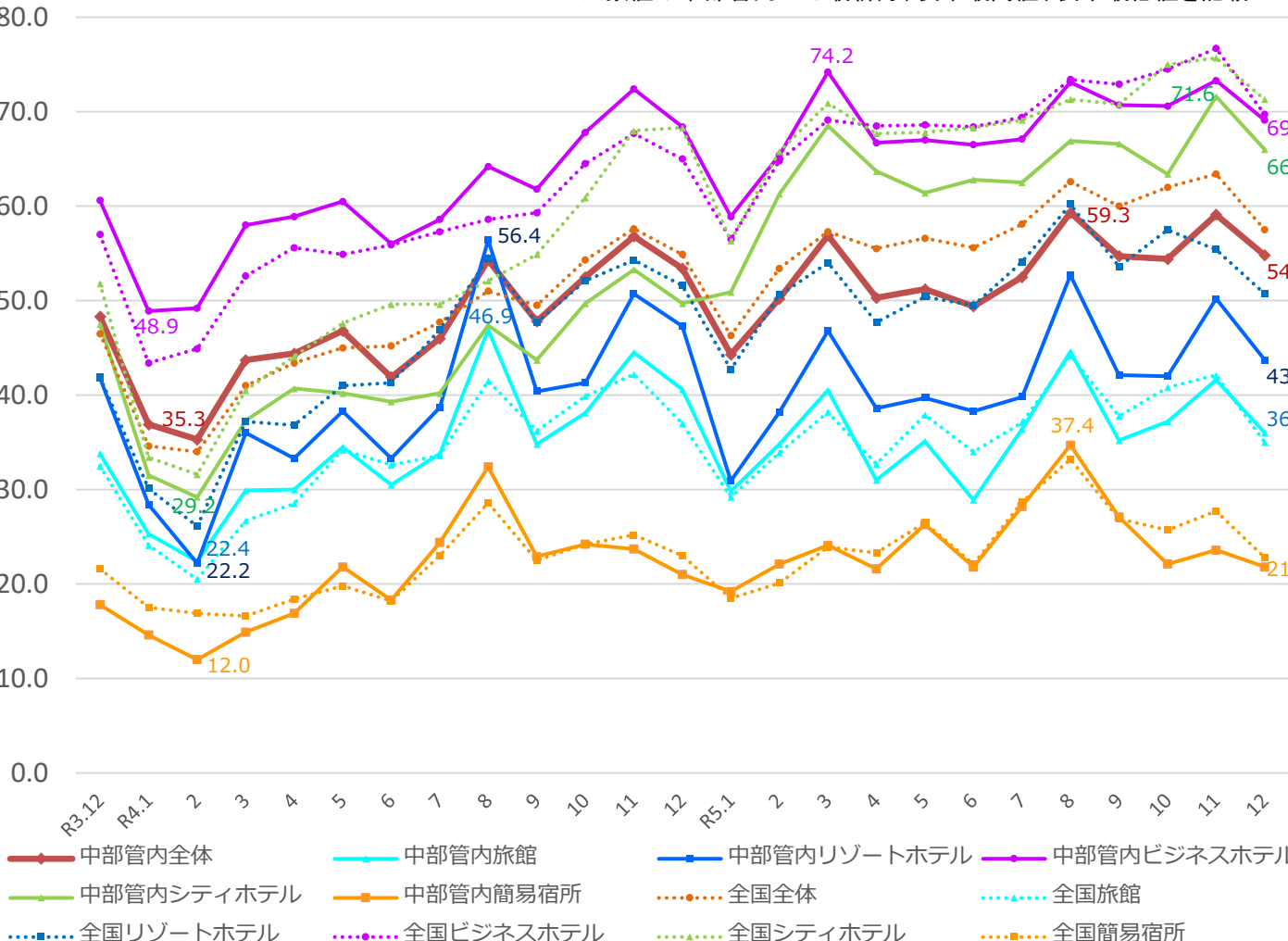
（中欄の順位は都道府県順位）

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。

※従業者数10人未満の施設を含む。

－ 中部管内 客室稼働率の推移 －

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載

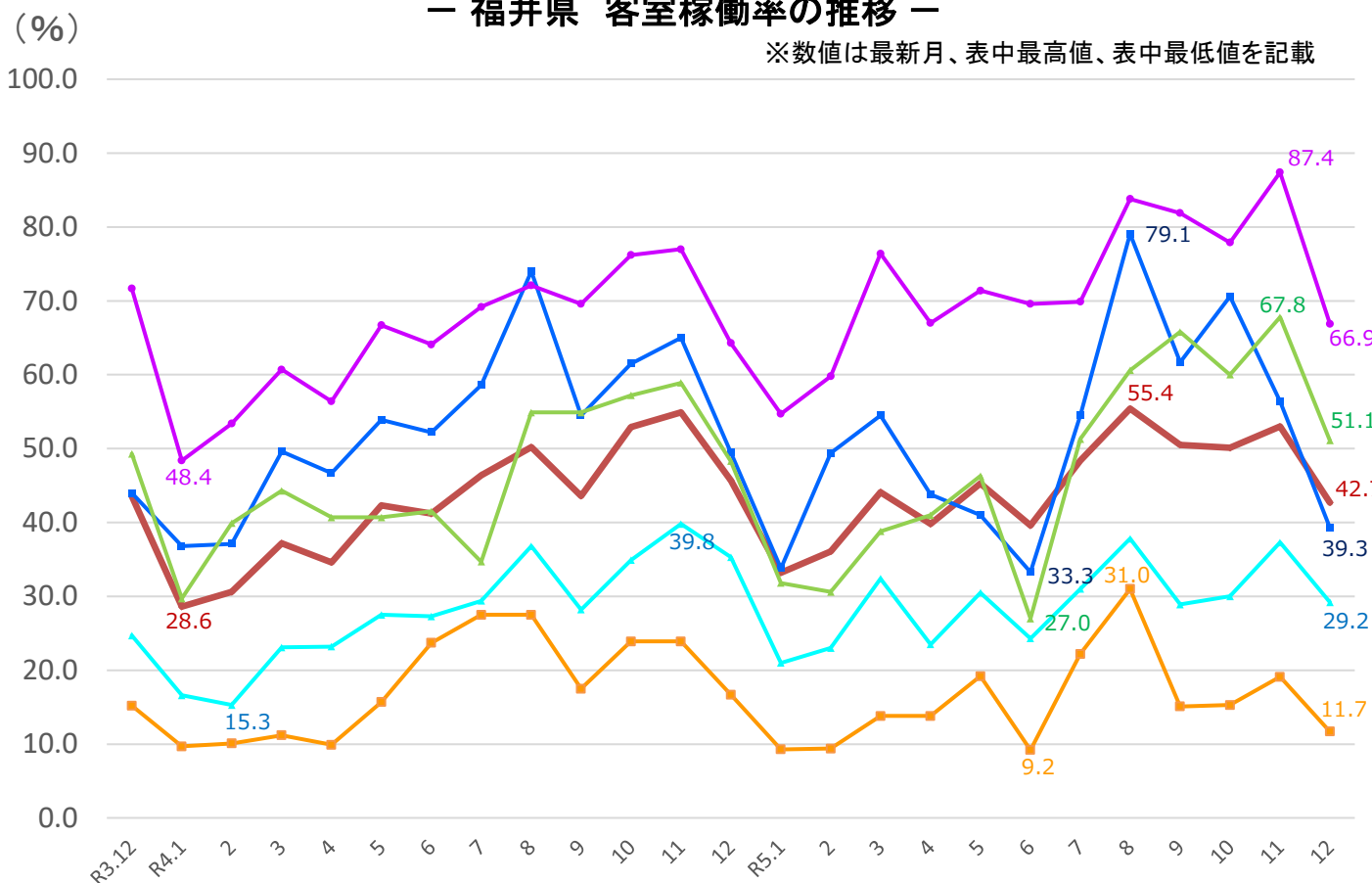


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

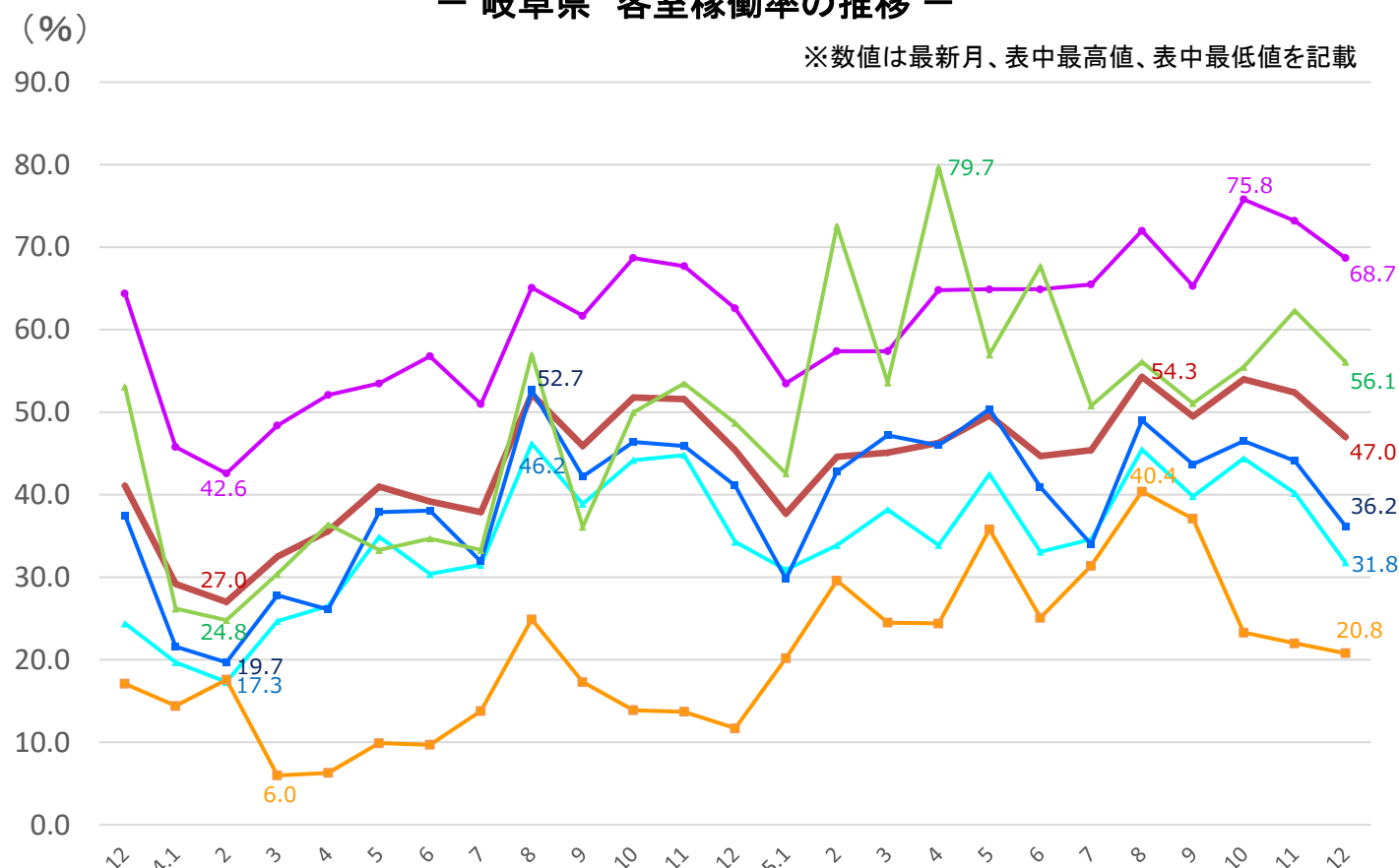
ー 福井県 客室稼働率の推移 ー

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



ー 岐阜県 客室稼働率の推移 ー

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

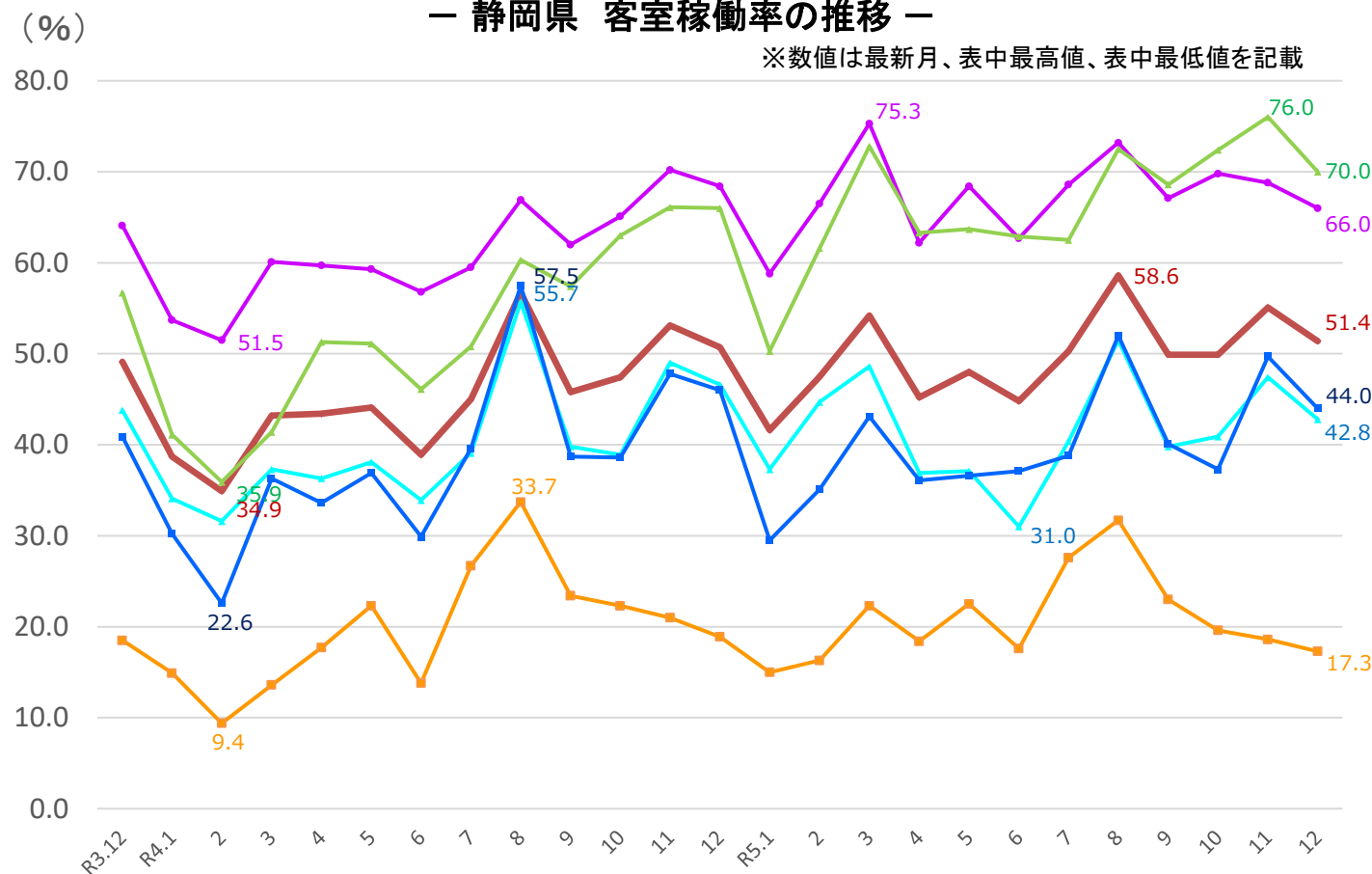


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

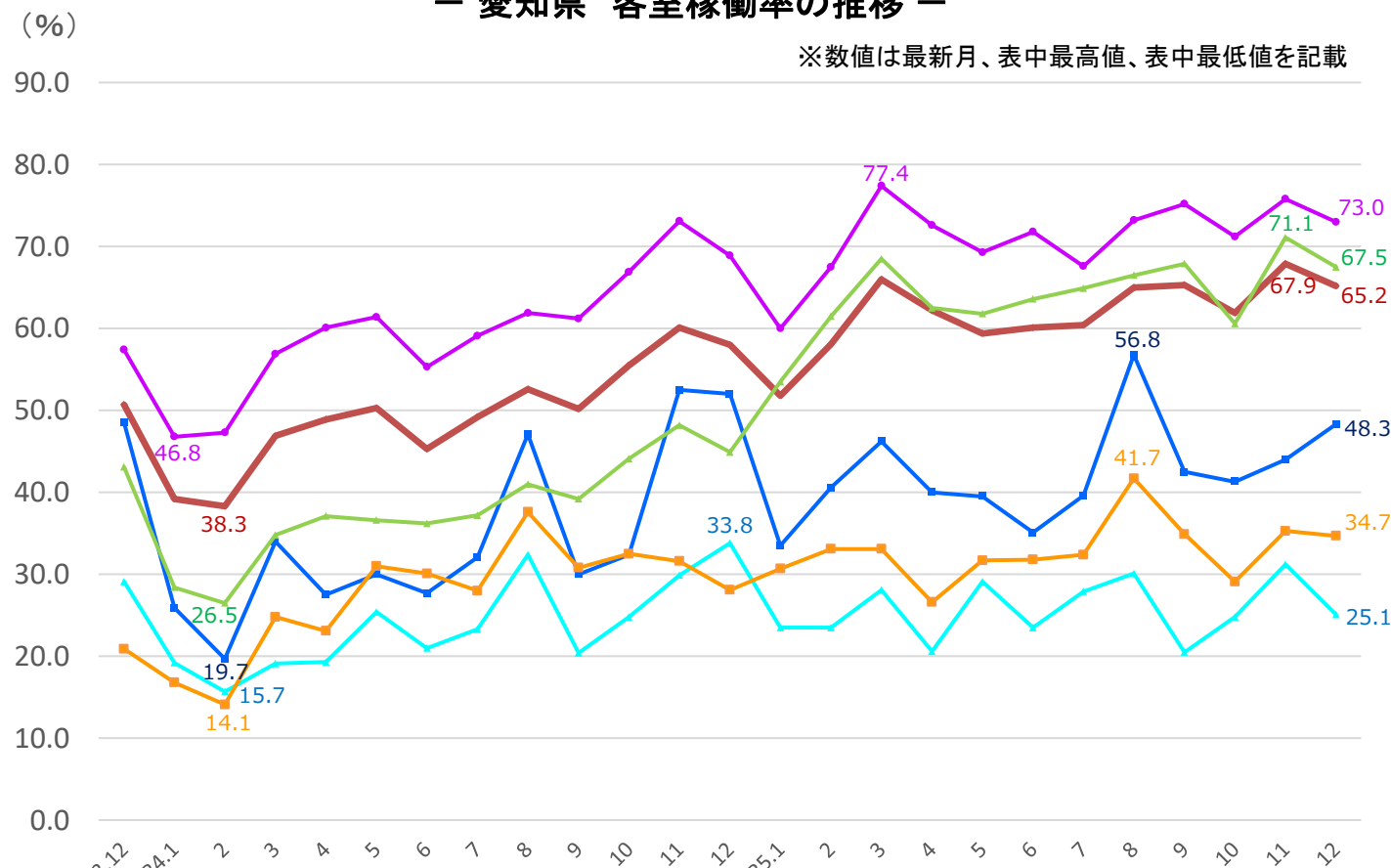
静岡県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



愛知県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

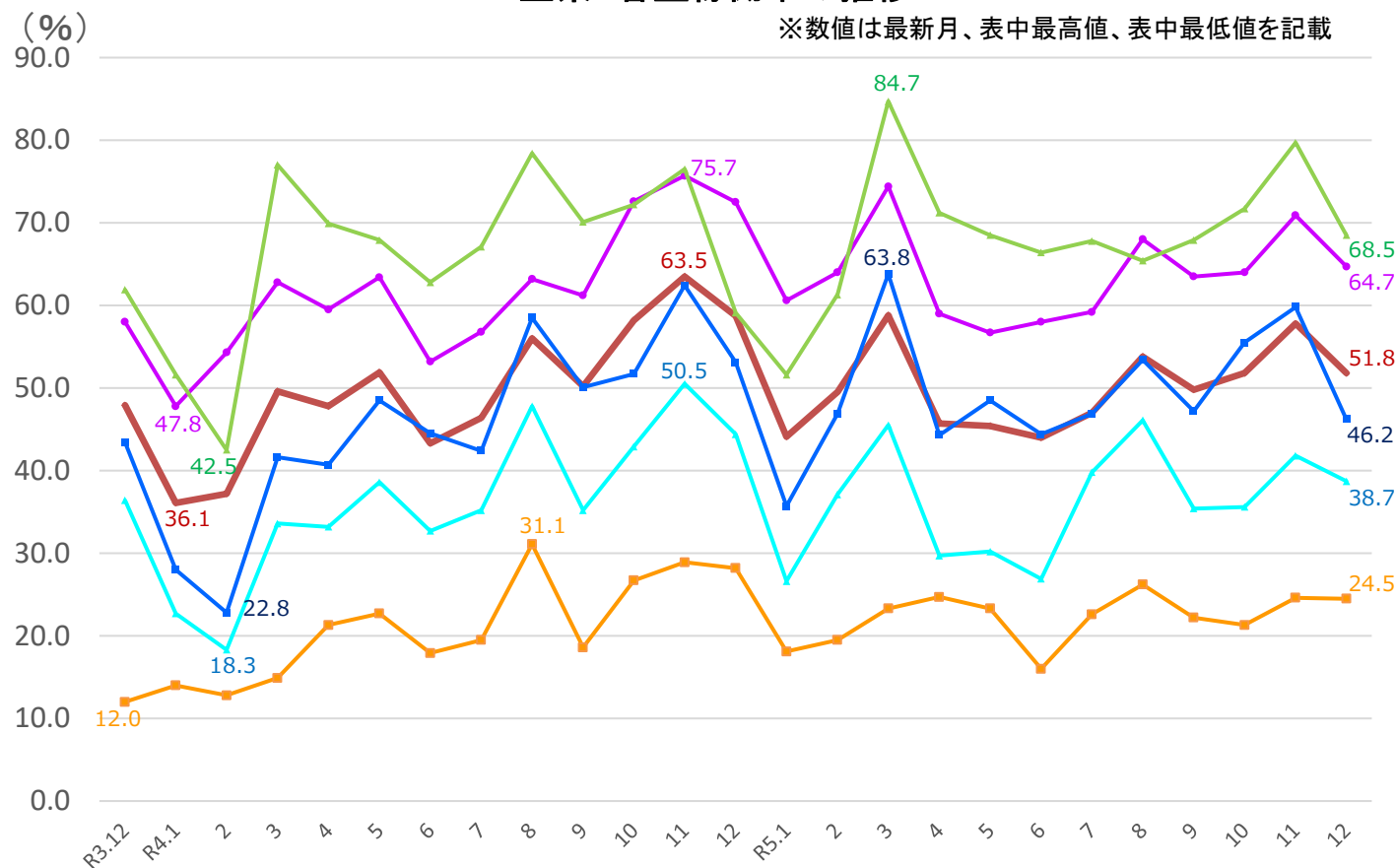


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

—●— 全体
 —▲— 旅館
 —■— リゾートホテル
 —◆— ビジネスホテル
 —▼— シティホテル
 —□— 簡易宿所

ー 三重県 客室稼働率の推移 ー

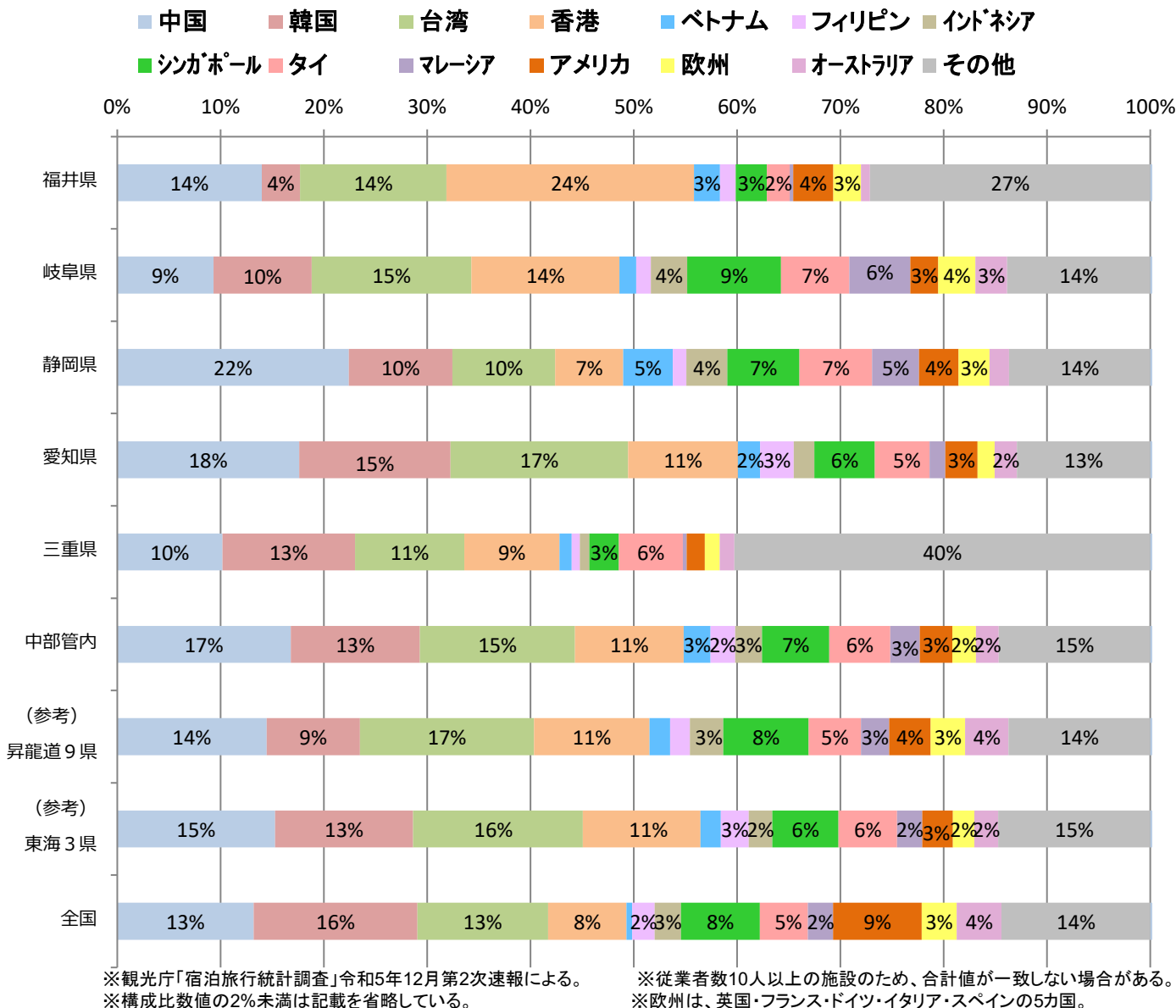
※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和3年確定値、令和4年確定値、令和5年1月～12月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

3. 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の割合

- 中部管内では、第1位が中国(17%)、第2位が台湾(15%)、第3位が韓国(13%)で、上位3カ国で全体の45%を占める。
- 全国との比較においては、中部管内では、中国、香港、台湾、ベトナム、タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシアの割合が高い。



(参考) 令和6年1月の第1次速報

○令和6年1月の全国の延べ宿泊者数(全体)は、4,788万人泊で、2019年同月比+12.2%(前年同月比+21.2%)であった。そのうち、日本人延べ宿泊者数は、3,601万人泊で、2019年同月比+7.6%(前年同月比+7.7%)、外国人延べ宿泊者数は、1,187万人泊で、2019年同月比+28.9%(前年同月比+96.0%)となり、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は24.8%であった。

※ 令和6年1月の第1次速報には県別データは公表されていない。

(参考) 観光庁発表URL https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_000537.html